

写真-1  
観光省次官表敬

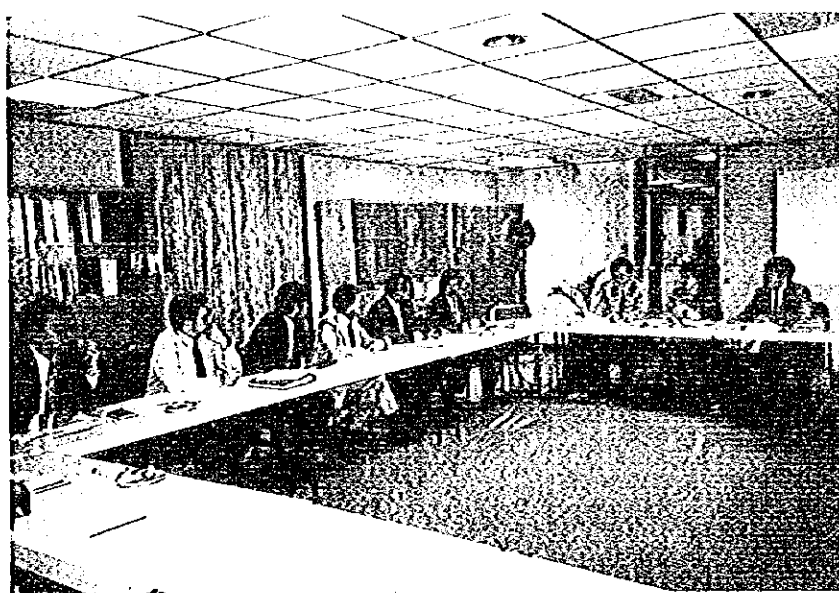


写真-2  
FONATUR 表敬打合せ

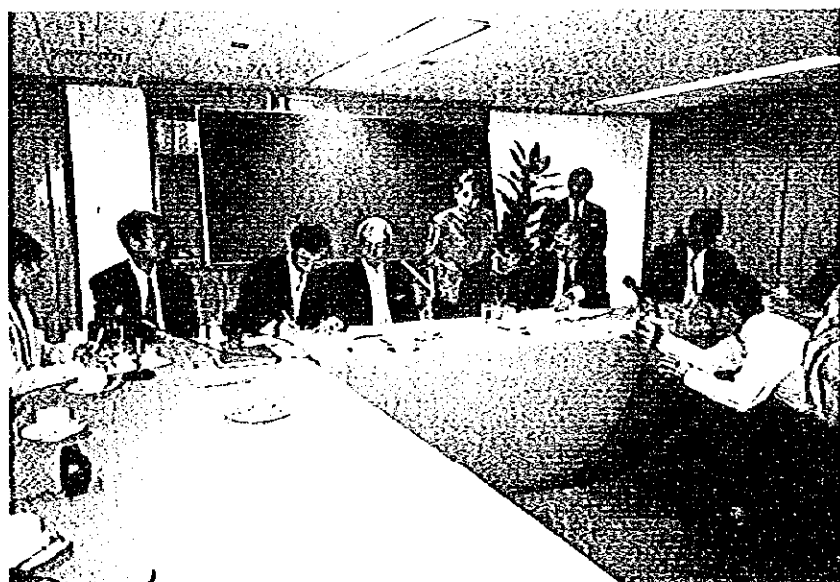
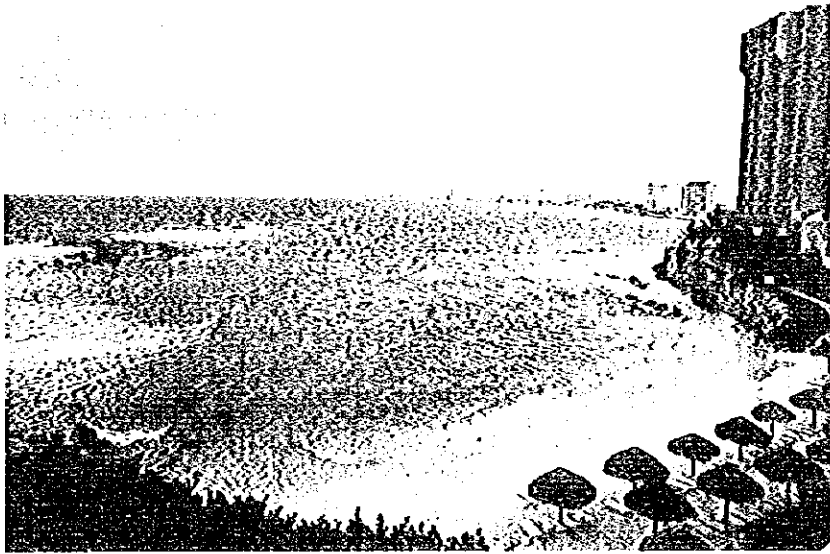


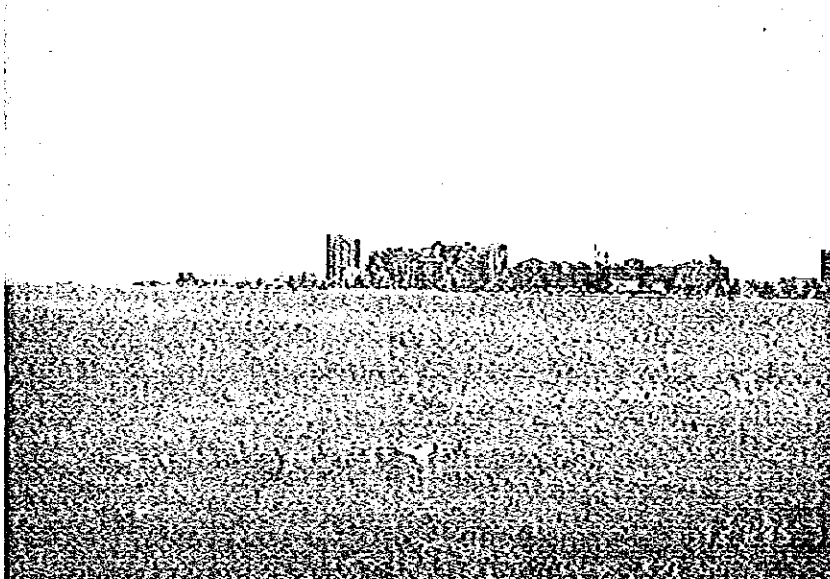
写真-3  
堂之脇大使立合いの下、観光省  
大臣 Lic Silvia Hernandez と  
S/W 署名



写真一4  
カンクン都市・観光ゾーン  
現況航空写真



写真一5  
カンクン岬よりカリブ海沿いに  
ニズック岬側を望む



写真一6  
カラコルビーチ沖合より  
カンクン岬を望む

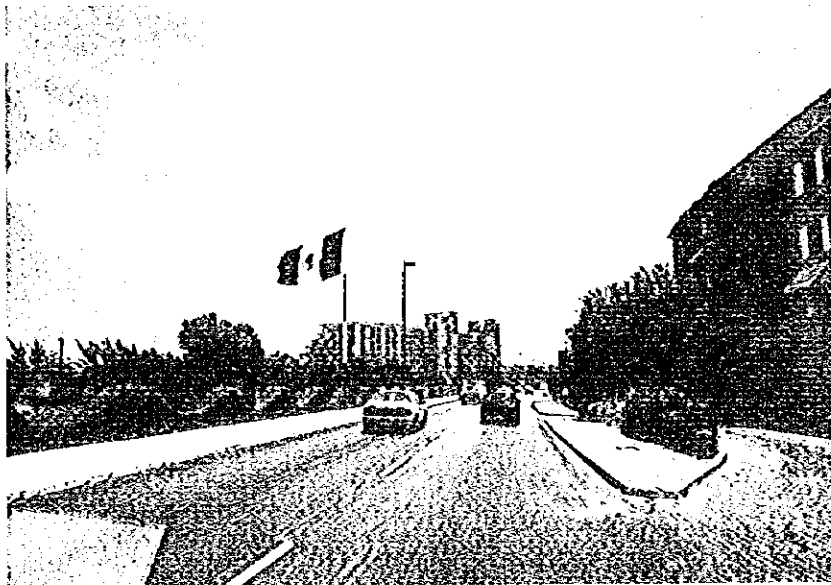


写真-7  
カンクン・ホテル地区幹線道路  
ククルカン道路（往復4車線）

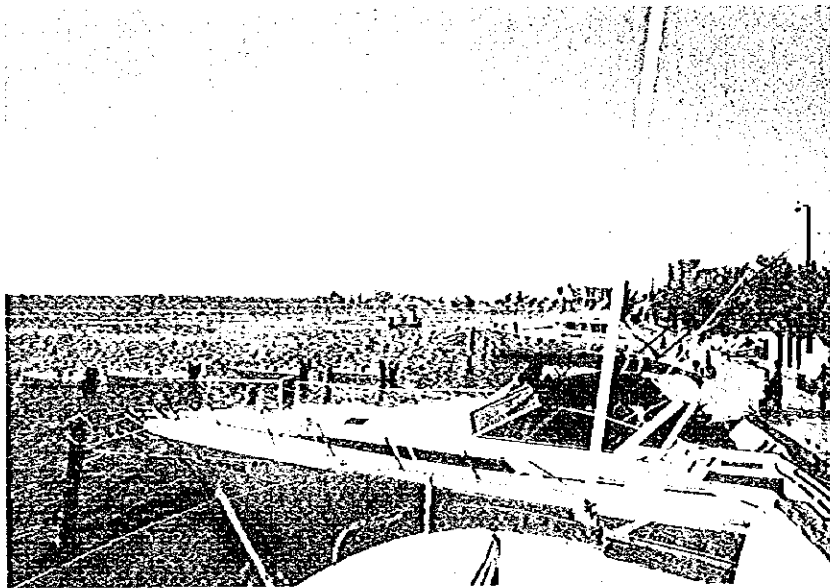


写真-8  
ニチュプラ湖の Sigfrido Canal  
付近の係留施設

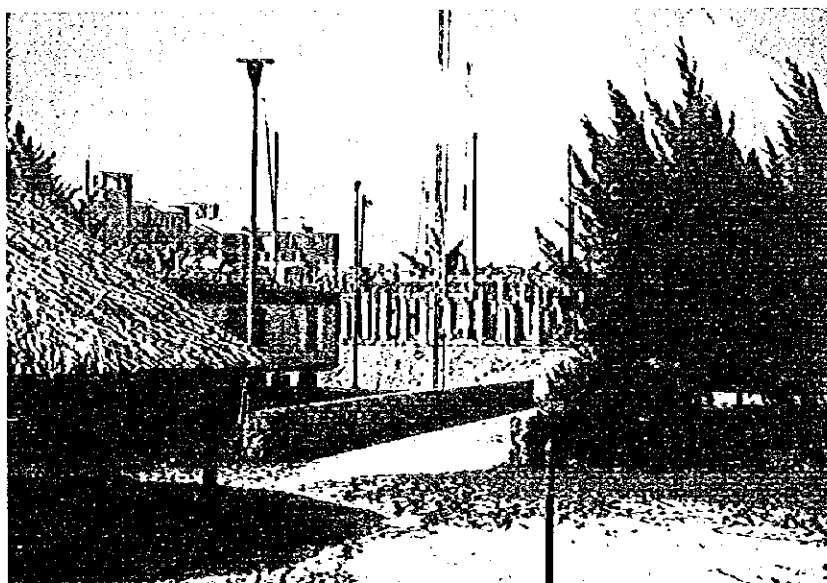


写真-9  
リンダビーチ付近の変電所施設

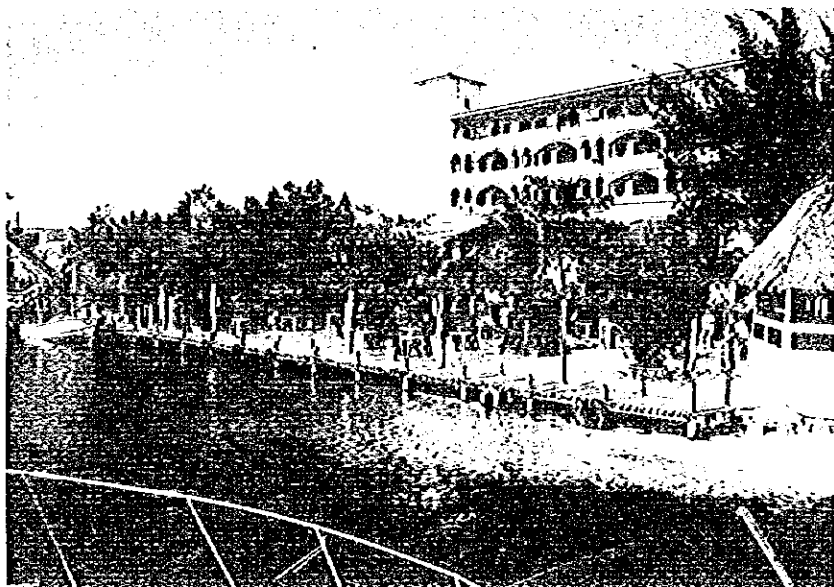


写真-10  
Sigrifo Canal 沿いに建設されたホテル

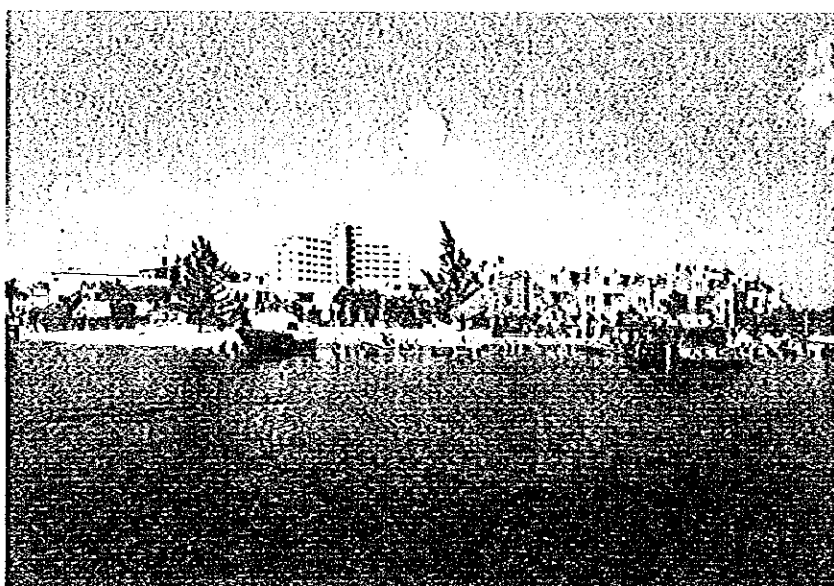


写真-11  
Sigrifo Canal 沿いのホテル  
各ホテルとも係留施設を持っている

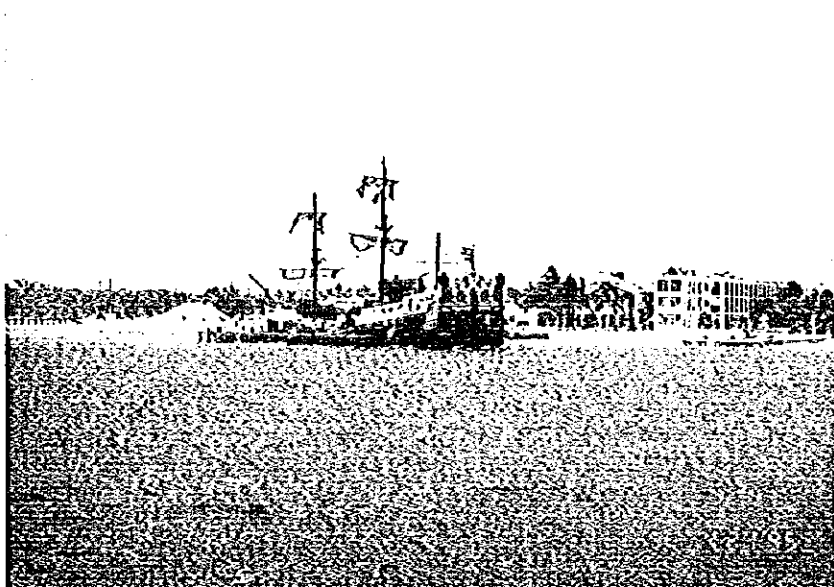


写真-12  
Islam Harees、Cristalmar  
リゾートの船着場

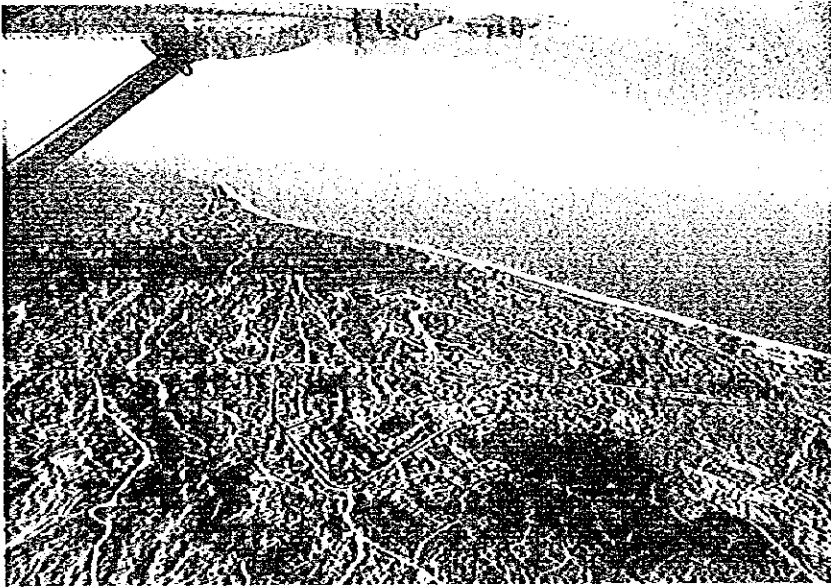


写真-13  
サン・ホセ・デル・カボの  
FONATUR 開発地区

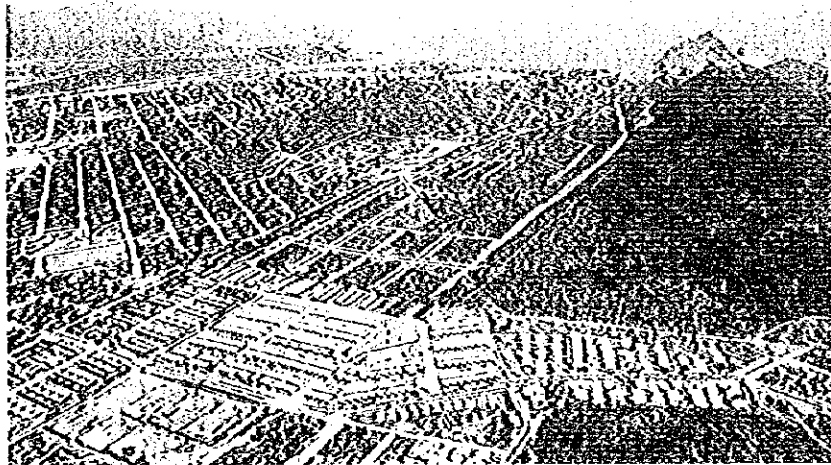


写真-14  
カボ・サン・ルーカスの住宅地  
区。建設労働者の不法占用住宅  
対策のため建設が進められた住  
宅地



写真-15  
カボ・サン・ルーカス湾よりマ  
リーナ、フェリードック、漁港お  
よびホテル地区を望む。港湾施  
設およびホテルは FONATUR  
の開発による

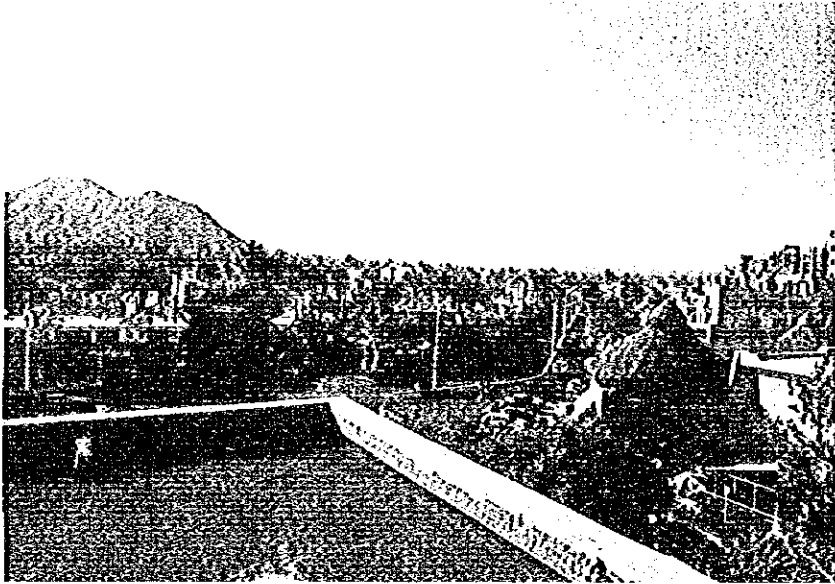


写真-16  
カボ・サン・ルーカス幹線道路

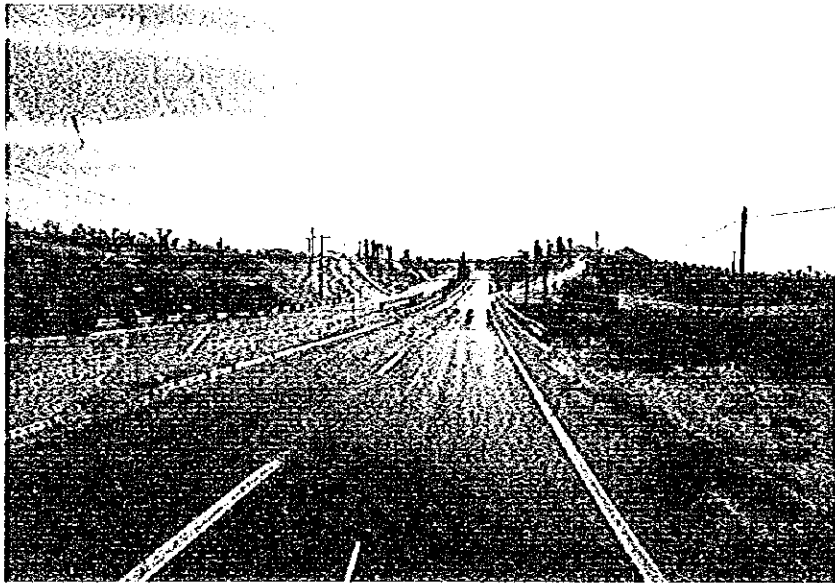


写真-17  
カボ・サン・ルーカス～サン・  
ホセ・デル・カボ国際空港を結  
ぶフリーウェー

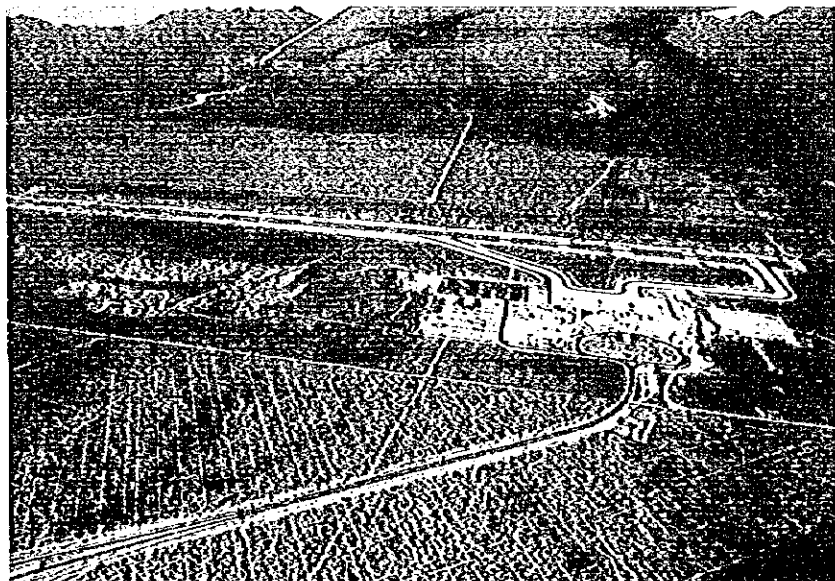


写真-18  
サン・ホセ・デル・カボ国際空  
港。現在2,200mの滑走路を  
2,700mに改良する計画がある

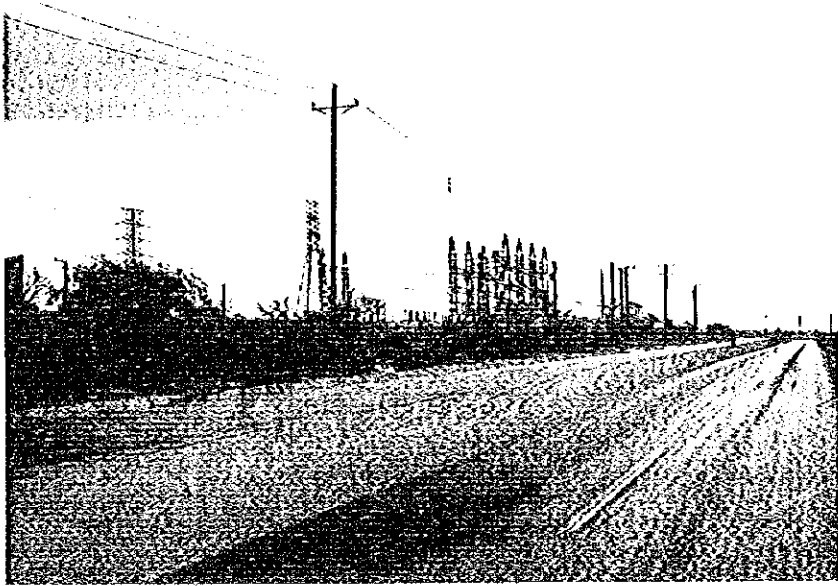


写真-19  
フリーウェイ沿いのカボ・サン・ルーカス変電所

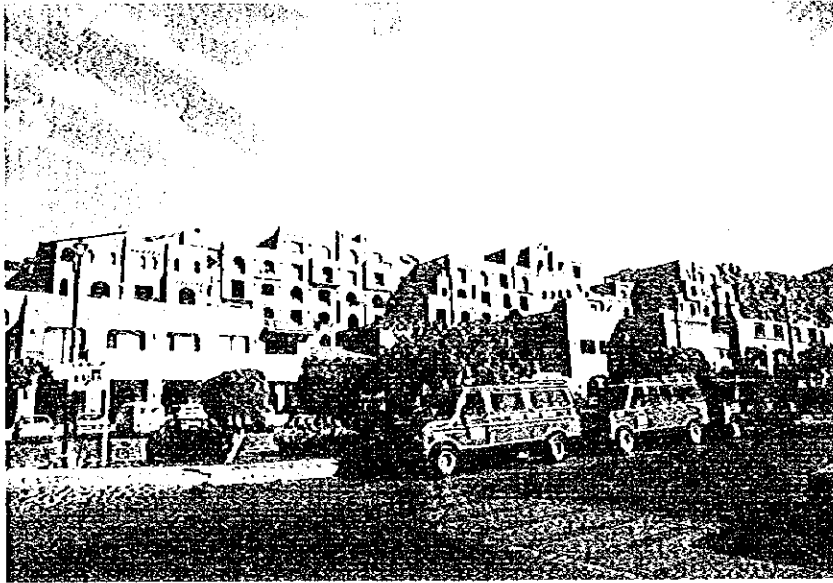


写真-20  
カボ・サン・ルーカスの Plaza de Glorial Hotel。FONATUR によって計画された建物は全てテラコッタ色に統一されている



写真-21  
カボ・サン・ルーカス～サン・ホセ・デル・カボ観光回廊に建設が進む、カボ・デル・ソル大規模開発地区と建設中のホテル

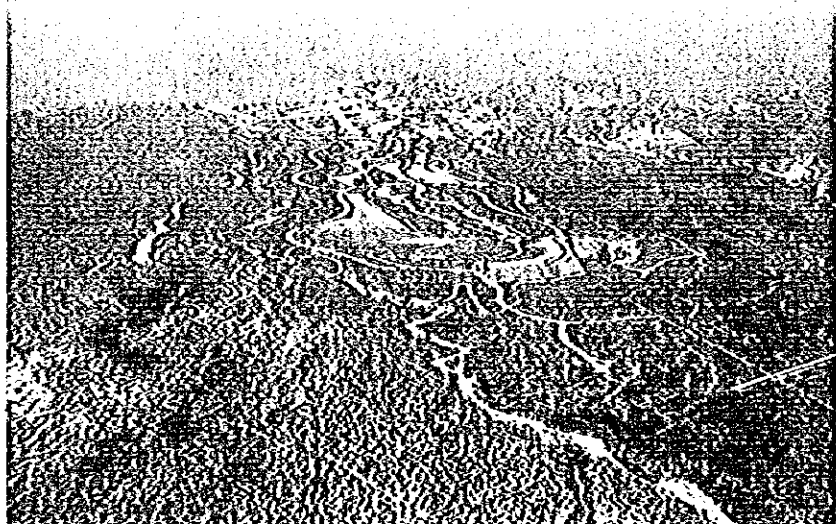


写真-22  
観光回廊にある PALMILLA  
大規模開発地区のジャック・ニコラウス設計の18ホール、ゴルフ場



写真-23  
観光回廊にある CABO REAL  
大規模開発地区のジャック・ニコラウス設計の27ホール、ゴルフ場



写真-24  
サン・ホセ・デル・カボの  
FONATUR による開発地区の  
現況。中心に9ホールのゴルフ  
場がある



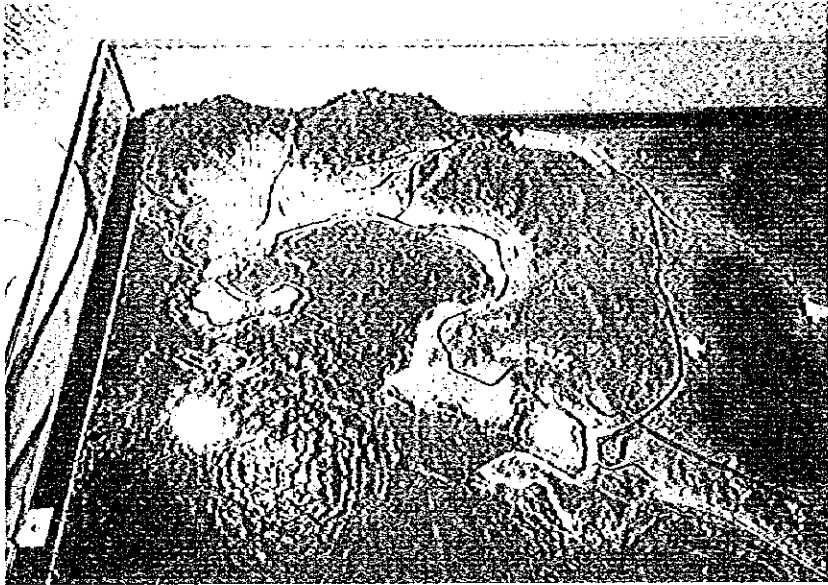


写真-25  
アカプルコの現況市街化区域

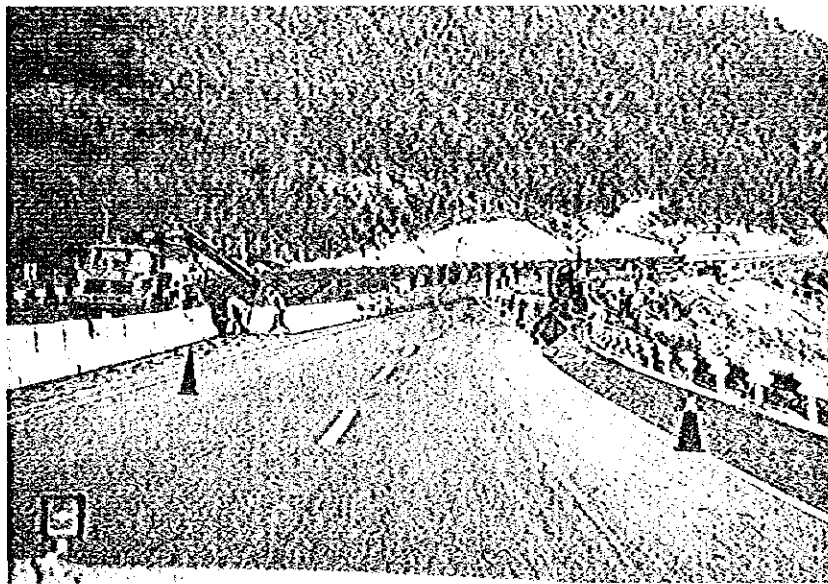


写真-26  
メキシコ市～アカプルコを結ぶ  
有料高速道路。数ヶ所の区間で  
法面崩壊のため、交通規制が実  
施されている。



写真-27  
アカプルコ・エルドラド地区幹  
線道路

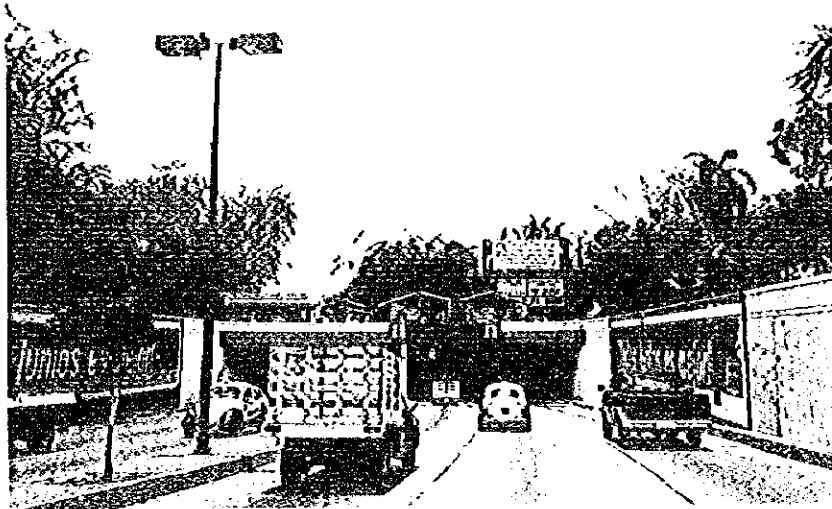


写真-28  
 パパガヨ公園の下を通る幹線道路

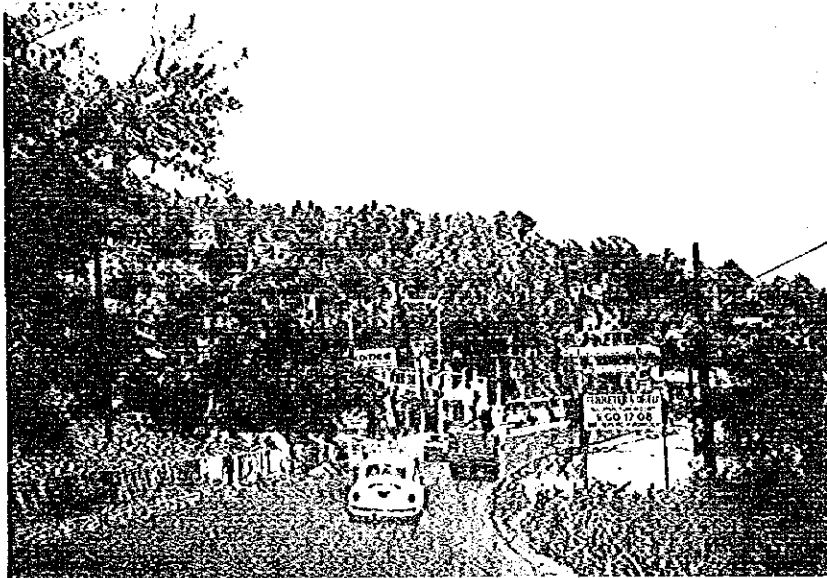


写真-29  
 アカブルコ旧市街地と PID DE LA CUESTA 地区を結ぶ道路。付近には不法占用住宅が多く見られる



写真-30  
 CUESTA海岸とCUYUCA湖を望む。この地区には1993年6月大統領令により FONATUR が43%出資した民間会社の開発計画がある



写真-31  
ディアマンテ地区入口よりアカ  
ブルコ湾とエルドラドホテル地  
区を望む

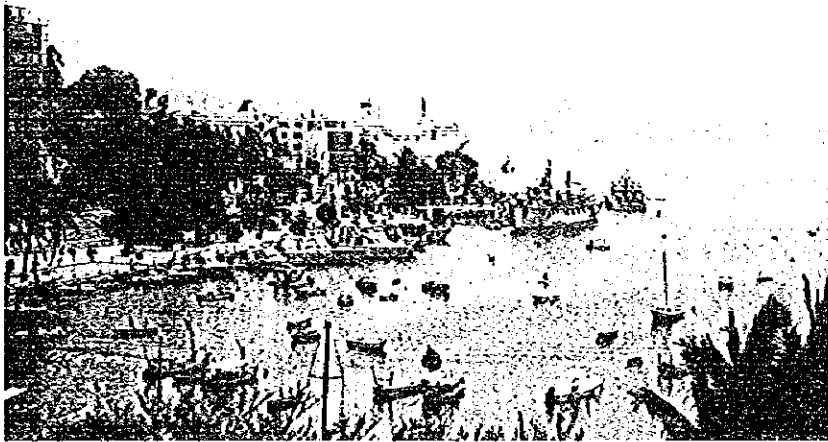


写真-32  
ホンダビーチ、ヨット係留所

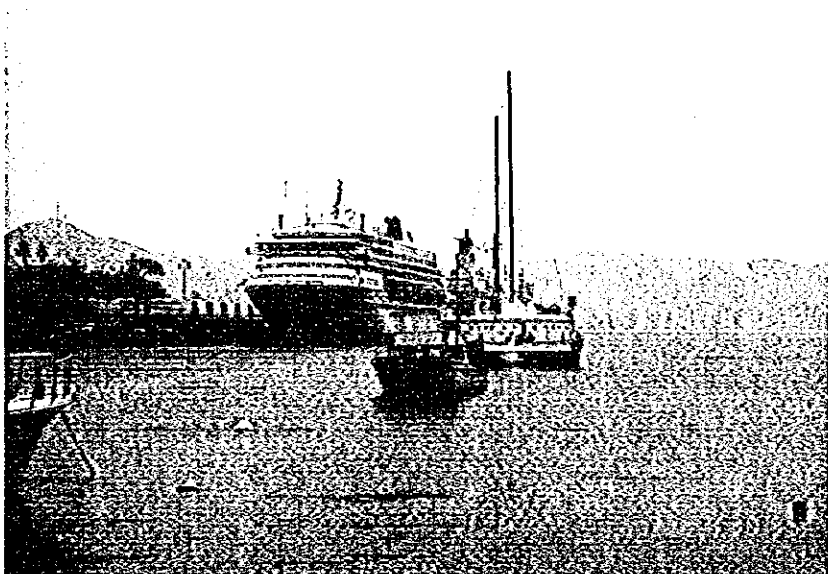


写真-33  
アカブルコ港と接岸するクルー  
ズ船。朝、接岸し、夕方には出  
港する。手前のクルーザーは公  
共埠頭に接岸している

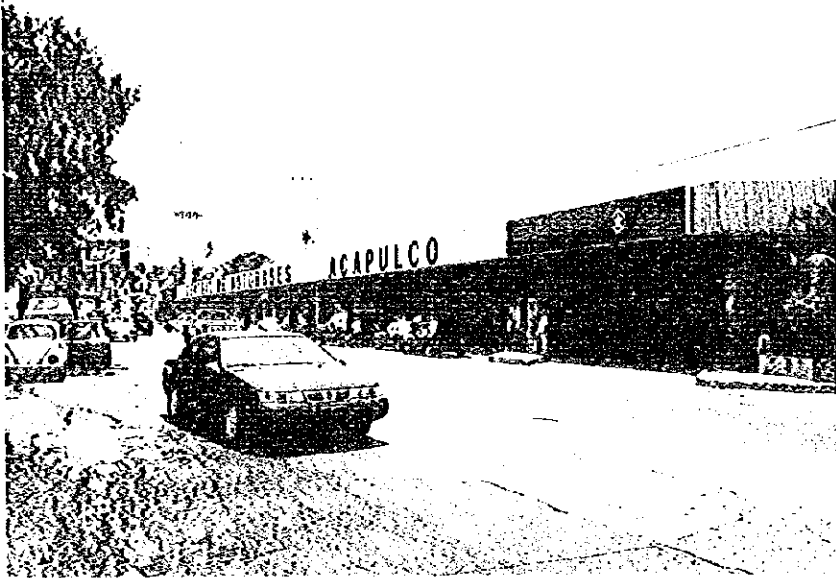


写真-34  
アカプルコ公共バスターミナル

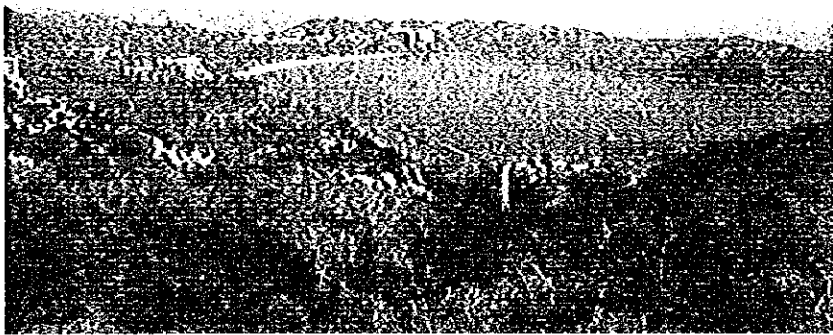


写真-35  
マルケス湾とディアマンテ岬および TRES PALOS 湖を望む



写真-36  
ディアマンテ岬開発のため、建設途中で放棄された道路。かなり浸食が進んでおり、マルケス湾への土壌流出が起っている

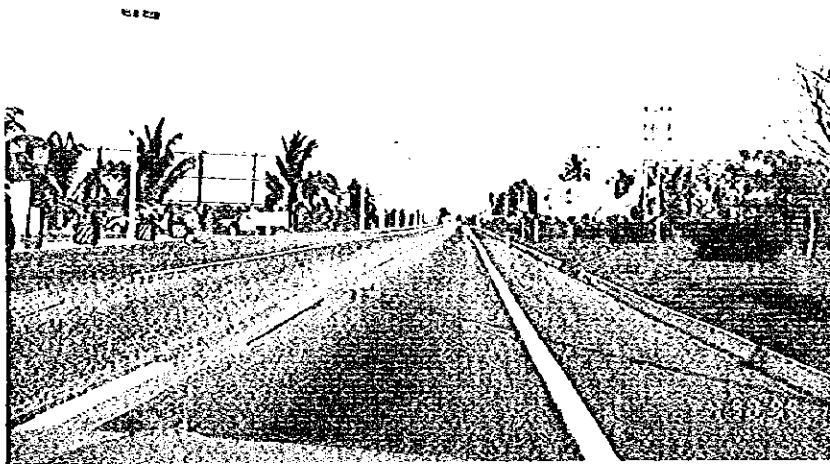


写真-37  
アカプルコ国際空港付近の幹線道路

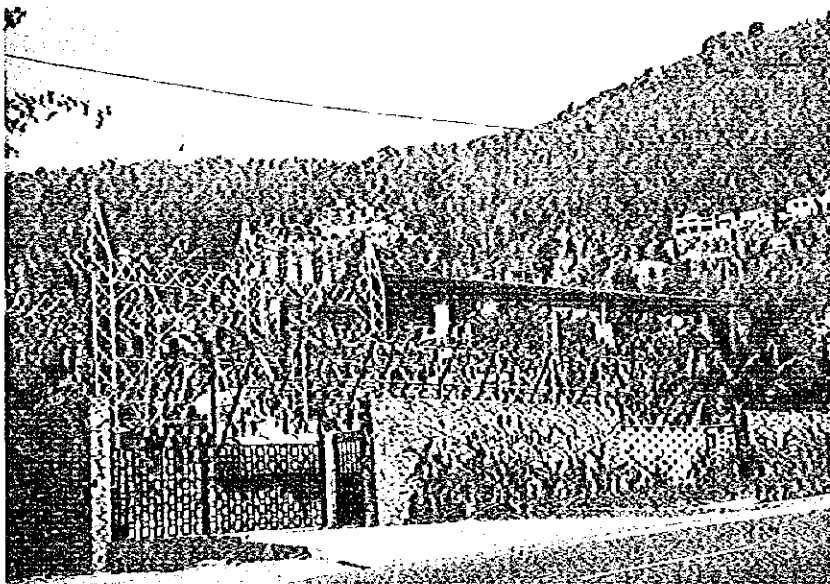


写真-38  
エルドラド地区と海軍施設との境界付近に立地する変電所施設

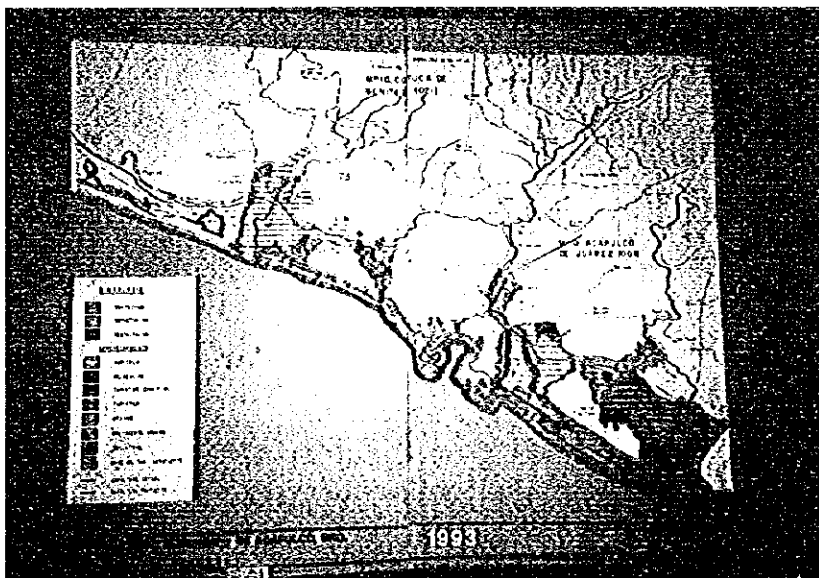
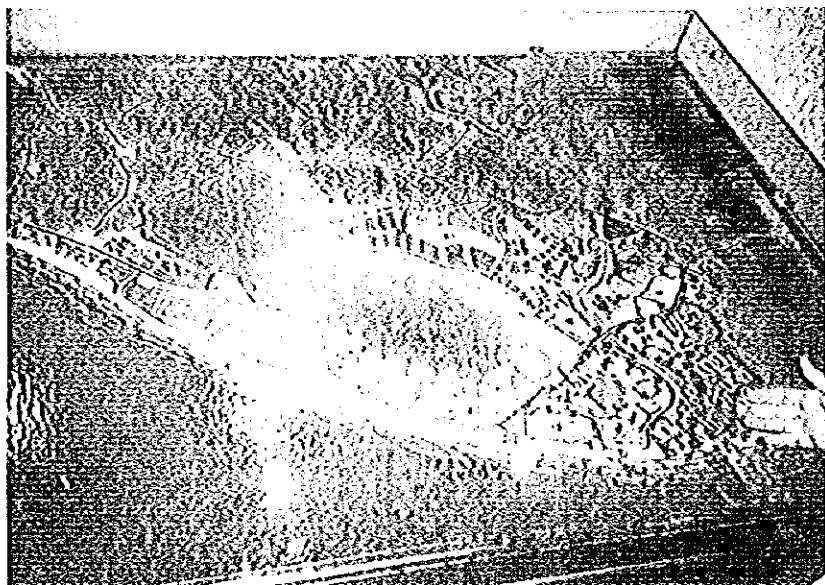
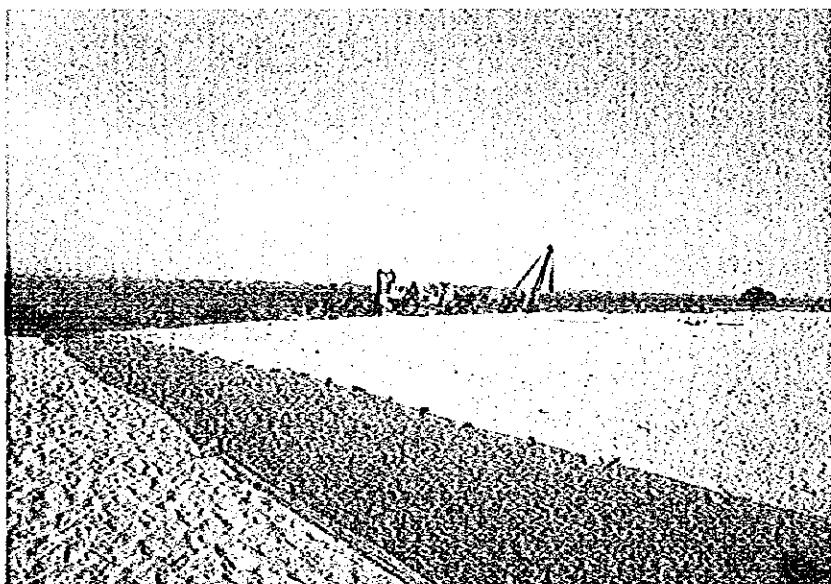


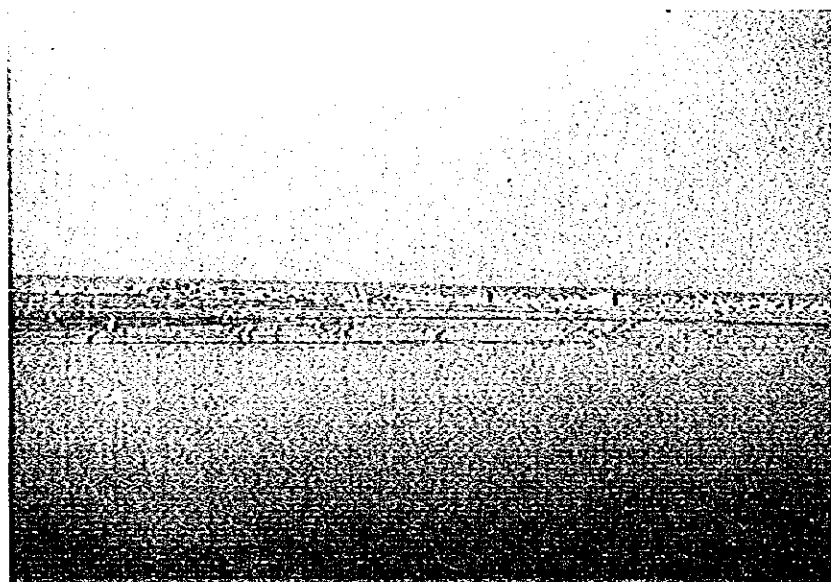
写真-39  
アカプルコの将来土地利用計画図。COYUCA湖およびアカプルコ湾の3倍の面積があるTRES PALOS湖周辺の観光開発が予定されている。更にアカプルコの水源地であるハバガヨ川の河口には、チェースマンハッタン銀行グループによる大規模開発が予定されており、現在極めて良好な水鳥を含めた自然環境への悪影響が懸念される



写真一40  
TRES PALOS湖周辺の大規模  
開発計画、内水面は埋め立てら  
れ、パバガヨ川の河口も造成さ  
れる



写真一41  
TRES PALOS湖の埋立て現場。  
LAGUNA DIAMANTE プロジ  
ェクト



写真一42  
パバガヨ川の河口付近の現況。  
多くの水鳥が見られる









JICA